

週報

国際ロータリー・テーマ

夢をかたちに



夢をかたちに



Vol.42 第2036回例会

2008.7.17

今年度会長テーマ

(あい)に感謝 そして 実践しよう
ロータリーの志魂(こころ)

■司会：當間例会運営委員長



■会長報告

町田会長

■拡大増強委員会
(在京)拡大増強委員長会
開催の案内について
2008年7月28日(月)
15:00~17:00
於 学生会館本館



■点鐘：町田会長

■ガバナー事務所
・岩手・宮城内陸地震災害義援金のお願い
8月8日(金) 締め切り
・2011~2012年度 ガバナーノミニ候補者の
推薦のお願いについて
推薦者提出締め切り
2008年9月15日(月)

■合唱：ロータリーソング「日も風も星も」

◆ソングリーダー：村田会員



■幹事報告

相羽幹事

■東京青梅RC
2007~08年度多摩分区
決算報告書の受理

■ロータリー財団委員会
・11月ロータリー財団
月間について
卓話の要望があるクラブについては8月31日(水)
までに連絡

・地区ロータリー財団委員会開催の案内
2008年7月18日(金) 15:00~16:45
於 ガバナー事務所



■お客様紹介：野崎(一)パスト会長



◆ゲスト：東大和RC 会長 若林和男様
幹事 池田公人様
武蔵村山RC 会長 藤野 豊様
幹事 田中信彦様
津久井RC 山本芳昭様

■東京青梅RC
第2回多摩分区連絡会の案内
2008年8月5日(水) 16:00~
於 東京東大和RC例会場(懇親会「木曾路」)

■例会日／毎週木曜日 12:30~13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／高橋 真 田中 重義

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイムむさしの101
TEL 042-393-7500

■出席報告 石山例会運営委員



在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
42	40	0	2	95.00

■前々回メイクアップ修正後
前々会欠席：2名

■前々回出席率メイクアップ
修正後：95.00%

■前々会メイクアップ者：
北久保会員：新潟RC
熊木会員：新潟RC
目時会員：秋川RC
戸澤会員：秋川RC
野澤会員：地区委員会
漆原会員：理事会

■ニコニコBOX 肥沼クラブ管理委員



- ◆杵山会員：先頃の歓送迎会に大勢の皆様に参加頂きましてありがとうございました。
- ◆相羽幹事：7月15日、次女に3人目の孫(女子)が生まれました。3人の娘に、男の子3人、女の子4人、7人の孫が出来、とても嬉しいのですが、先が思いやられます。
- ◆東大和RC 若林様：
本日は宜しく申し上げます。
- ◆武蔵村山RC 藤野様、田中様：
一年間よろしく申し上げます。
地区大会には大勢の皆様でお越しく
ださい。
- ◆當麻会員：東大和RC会長、幹事様ようこそいらっしやいました。
武蔵村山RC藤野会長、田中幹事
ようこそいらっしやいました。
- ◆漆原会員：樺澤会長、河野幹事、一年間ありがとうございました。又、ご指導あり

がとうございました。町田会長、相羽幹事、一年間頑張ってください。

- ◆目時会員、戸澤会員：
若林会長、池田幹事さん、ようこそいらっしやいました。藤野会長、田中幹事さん一年間頑張ってください。
- ◆野村会員：藤野さん、田中さんようこそ。
- ◆野澤会員：地区青少年交換委員長の先輩、藤野さん、また、若林さんようこそ。
大いに楽しみましょう。
- ◆山本会員、中丸会員、竹田会員：
藤野会長、田中幹事、ようこそ。
今年一年頑張ってください。
夜の例会もよろしく。

本日のニコニコ合計： 69,000円
累 計： 235,000円

■ご挨拶

■東大和RC：
会長 若林和男様
幹事 池田公人様



会長、幹事表敬訪問させて頂きました。東村山の会員の皆様におかれましては、地区役員8名も出して頂きありがとうございます。今年一年どうぞよろしく願いいたします。

■武蔵村山RC：
会長 藤野 豊様
幹事 田中伸彦様



東村山の皆様には特別にお世話になっております。本日は幹事共々ご挨拶に参りました。ホストクラブとしての地区大会よろしく申し上げます。

■委員長報告

■杵山クラブ奉仕委員長

先頃の歓送迎会は大勢の皆様に参加頂きまして、有難うございました。先日は母94歳の葬儀におきましては、多数の皆様においでいただきまして有難うございました。改めて御礼申し上げます。



■クラブ協議会

■進行：相羽幹事



■会員増強委員長
飯田会員

・活動方針

東村山ロータリークラブが効果的に機能するためには、会員が必要です。地域社会に奉仕し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えてロータリーに奉仕できる指導者を育成するクラブの能力は、クラブの会員基盤の充実度と規模によるものと考え、東村山RCは50名の会員数を維持したクラブに行きたいとします。

・事業計画

- ①職業分類調査(新会員見込み者を探す手段)
- ②クラブ会報(会員増強情報、勧誘方法を継続した教育の機会などクラブ会員間のコミュニケーションの手段)
- ③クラブ概要(会員候補者、新会員のクラブ情報や新会員の選考、選挙の基本手段)
- ④ロータリークラブの基本知識、教育情報の配布(野澤会員などのすばらしい著書など)
- ⑤退会防止委員会(増強委員)の活動を活発化させる
- ⑥効果的な会員増強の目標設定
- ⑦行動計画を立案し支援してもらうため委員会委員の意欲を高める

■会員研修委員長
野崎(一)会員



ご承知のように、当委員会は3年委員会で副委員長に當麻誠パスト会長、樺澤襄直前会長を委員に3人体制で活動します。昨年は体調不良で委員会に迷惑をかけましたが今年度は頑張っていきたいと思えます。当委員会はかつて情報委員会と呼ばれたもので、当然それを引き継ぎさらにロータリーを勉強していくとする委員会です。当クラブでは入会暦の浅い会員も多く基本的な理解を深めて頂きたいとぞんじます。前半には、ロータリーの歴史、成り立ち、用語の知識も大事ですが、職業奉仕と深いかわりを持つ4つのテストを中心に、他クラブでどのように実践しているのか、歴史の古いクラブから卓話をしていただく予定です。また後半は、前期を踏まえてどのように実践してきたか、現場での行動の仕方などの、議論ができればと思います。

■職業奉仕委員長
當麻会員



ロータリーの金看板は職業奉仕と言われていますが、シェルドンが考えているサービス学について

述べているのが、He profits most who serves bestというロータリーの奉仕哲学は、自然の法則であり、宇宙の摂理にかなった法則です。これがロータリーの職業奉仕理念であるということを述べております。ロータリーの奉仕哲学は、継続的に利益を得るための人間関係の基本的原則であると結論付けています。また、職業奉仕とは、リピーターを得るための科学的かつ道徳的な経営方法なのです。リピーターが再三訪れる店は、当然のことながら高い商道徳を持っています。職業奉仕の実戦は結果として高い職業倫理に繋がるのです。奉仕の原理を人間関係学から説き、その結論としてHe profits most who serves bestというロータリーの奉仕理念こそ、宇宙の摂理にかなった絶対的な法則なのです。

また、決議23-24はロータリーの綱領に基づく全ての実践活動に対する指針であると同時に、ロータリーの二つの奉仕理念をロータリー哲学として確定したドキュメントです。ロータリーは基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学はService above selfという奉仕哲学であり、He profits most who serve bestという実践理論の原則に基づくものであると、結論付けています。事業計画としては、①職場訪問、②研修委員会とリンクして炉辺会合の実施を考えております。

■社会奉仕委員長
漆原会員



・活動方針

地域に密着し、地域の活性化になるような社会奉仕活動そして、会員が汗を流し楽しく語れるような活動を目指します。また、遂行した事業について正しい広報が出来るよう努力したい。

・事業計画

- ①地域の事業、イベント等は積極的に参加する
- ②地場産業を紹介できるような事業を計画する

■青少年奉仕委員長
野村会員

市内中学校・高等学校に職場体験のPRすることについては、近日中に東村山市立中学共同プロジェクト発行の体験学習の依頼チラシが出来る予定。毎年10月に第3中学校の生徒を受け入れてベッドメイクをさせているが、今年はもう既に生徒から直接申し込みがあった。3中としては生徒自身で体験学習先を探して交渉し、受け入れてもらう方を今年から取り入れたとのこと。各中学校で依頼の仕方はバラバラになる予定。過去の受け入れ状況の確認作業をアンケートにて実施する予定。



■国際奉仕委員長
木下会員

・活動方針
今年度は地区組織が一部変わり、国際奉仕部門は国際奉仕室と、青少年交換委員会、世界社会奉仕委員会、対地雷除去に関する特別委員会、オン・ツー・バーミンガム委員会の4委員会が国際奉仕部門で各委員会との密接な連携を図りながら、より国際奉仕の理解を深められ円滑に活動が進むよう協力して行く事に努めます。



青少年交換委員会には地区委員長の野澤秀夫さんがおられます。今年度の事業も13名の派遣と交換学生受け入れも進んでいるようです。又、対地雷除去に関する特別委員会には神崎会員が地区委員として活躍しています。今年度も皆さんに黄色いボックスを例会の度に回しますので、よろしくお願い致します。

・事業計画
オン・ツー・バーミンガム委員会方針の2009年6月21日から24日に英国、バーミンガム市で開催のRI国際大会に多くの会員家族の参加をお願いします。(今年度は多くの参加を期待している為、積み立てを

積み立て 参加会員 15名(家族の方5名を予定)
参加家族 5名
未定 7名

これから具体的な話が進むにつれ、その都度報告を致します。それから私一人で15以上の世話役をととも出来ないの、副委員長の村田さん、委員の村越さん、又、樺澤会員、野村会員にご協力お願いいたします。国際奉仕委員会の報告とさせていただきます。

■青少年交換委員長
恵面会員

今年一年間は一生懸命、勉強させていただき一年とさせていただきます。よろしくお祈りします。



■ロータリー財団委員長
神崎会員

・活動方針
ロータリー財団の目標である、博愛、親善、教育的または人道的プロジェクトを通じて、財団についての認識を高めロータリアンの誇りと義務を各会員の自覚に訴え、全会員の協力を得て目標達成に全力で努力します。



・事業計画
①地区レベルの目標(会員1人あたり100ドル、ベネファクターはクラブで2人)を良く理解していただけるよう頑張ります。
②寄付をしてもらう為に例年に於いて委員長報告を数回回り寄付協力の実績を上げて行きたい。
③社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会などと連携を図り地区補助金を活用してクラブの地域奉仕活動に協力したい。

■米山奨学会委員長
竹田会員

ロータリー米山奨学会は日本のロータリーが世界に誇る奉仕活動であり、これこそロータリーといえる活動であります。皆様にこの趣旨を良くご理解いただくと共に、ご協力をお願いいたします。普通寄付は例年どおり、前期・後期1人2500円といたします。また、特別寄付金も2名を目標としており、特にベテランでまだ米山功労者になっていない方をお願い致したく思っております。



■点鐘：町田会長